

平成 20 年 5 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社 平 和  
代 表 者 名 代表取締役社長 石橋 保彦  
(コード番号 6412 東証第一部)  
問 合 せ 先 経営企画室長 坂本 浩之  
( 0 3 - 3 8 3 9 - 0 7 0 1 )

### 通期業績予想の修正（連結・個別）に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 11 月 22 日付「平成 20 年 3 月期 中間決算短信」において公表しました平成 20 年 3 月期の通期業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期 業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(1) 連 結

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	75,170	3,780	8,930	7,100	69 43
今 回 修 正 予 想 (B)	62,462	438	5,432	3,365	33 13
増 減 額 (B - A)	12,708	3,342	3,498	3,735	36 30
増 減 率 (%)	16.91%	88.41%	39.17%	52.61%	52.28%
(ご参考) 前期実績 平成 19 年 3 月期	76,677	3,421	6,701	3,771	32 95

(2) 個 別

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	67,540	2,670	4,240	690	5 34
今 回 修 正 予 想 (B)	61,674	1,142	3,253	407	3 17
増 減 額 (B - A)	5,866	1,528	987	283	2 17
増 減 率 (%)	8.69%	57.23%	23.28%	41.01%	40.63%
(ご参考) 前期実績 平成 19 年 3 月期	62,059	3,039	7,685	5,136	44 87

注)業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

#### 連結業績について

当社は、平成19年8月1日をもって株式会社オリンピア(以下、「オリンピア」といいます。)を株式交換により完全子会社といたしました。ただし、「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号(最終改正平成18年12月22日 企業会計基準委員会))(以下、「企業結合会計基準」といいます。)上は逆取得に該当することになるため、連結財務諸表は、平成19年9月30日にオリンピアが当社を取得したものとみなし、当社の連結財務諸表はオリンピアの連結財務諸表が基準となります。その結果、平成19年3月期決算短信時に当社が公表した連結財務諸表数値と、当連結会計年度の連結財務諸表数値との間には連続性がなくなっております。

#### 連結業績予想について

上記に記載した連結業績予想数値は、オリンピア及び株式会社オリンピアエステート(以下、「オリンピアグループ」といいます。)の通期(平成19年4月1日から平成20年3月31日)の連結損益計算書計上額に、当社及び当社のオリンピアグループ以外の連結子会社(以下、「平和グループ」といいます。)の下半期(平成19年10月1日から平成20年3月31日)の連結損益計算書を連結した金額となっております。(連結損益計算書の構成につきましては、別紙をご参照ください。)なお、上記予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

#### 1株当たり当期純利益について

期中平均株式数の算定上の基礎となる株式数(普通株式の発行済株式数から自己株式数を控除した株式数)のうち、当連結会計年度開始の日からみなし取得日までの株式数は、当該期間におけるオリンピアの株式数(株式交換より前から当社が保有するオリンピア株式数控除後)を当社株式数に換算して算定しております。オリンピアの株式数の当社株式数への換算方法は、当社とオリンピアとの株式交換における交換比率によっております。

## 2. 修正の理由

### (1) 個別

売上高につきましては、当社の主力事業であるパチンコ機・パチスロ機事業におきまして、販売実績が予算を下回ったことが主な要因であります。

パチンコ機事業につきましては、販売予算170千台に対して156千台の販売実績となりました。これは、当社販売機種に対するパチンコホールの評価が厳しく、下半期に発売した「バットマンビギンズ」シリーズの販売台数が伸び悩んだこと、及び「ルパン三世 ルピナスタワーのダイヤを狙え!」シリーズの一部機種の販売時期を翌期に持ち越したことに起因しております。

パチスロ機事業につきましては、パチスロ新規則機に対する入替需要が当初予想を大幅に下回っている状況にあり、販売予算76千台に対して70千台の販売実績となりました。

以上により、売上高、利益ともに前回発表予想を下回ることとなりました。

### (2) 連結

連結の業績予想につきましては、個別の修正理由のほか、当社の子会社である株式会社

オリンピアにおきまして、下記理由により、売上高、利益ともに予算を下回ることとなり、前回発表予想を修正することとなりました。

まず、売上高につきましては、パチンコ機事業におきまして当初予算台数を 3 千台上回る 12 千台の販売実績となりましたが、パチスロ機事業におきまして、個別の修正と同様の理由により、販売予算 128 千台に対して 101 千台の販売実績となりました。

また、利益面につきましては、同社が保有する有価証券の評価損 1,701 百万円を特別損失として計上しております。

### 3. 個別業績と連結業績における販売台数の範囲について

注記「連結業績について」及び「連結業績予想について」に記載の通り、逆取得の会計処理を行うことにより、連結財務諸表の基準が個別財務諸表の基準と異なるため、上記「2. 修正の理由」(1) 連結と(2) 個別の修正理由における販売台数の関係性が判りにくくなっておりますので、販売予算及び販売実績の具体的な数値を用いて、個別業績と連結業績における販売台数の範囲をご説明いたします。

		パチンコ機		パチスロ機	
		販売予算	販売実績	販売予算	販売実績
平 和	上半期	49 千台	49 千台	63 千台	63 千台
	下半期	121 千台	107 千台	13 千台	7 千台
	通 期	170 千台	156 千台	76 千台	70 千台
オリンピア	上半期	1 千台	1 千台	81 千台	80 千台
	下半期	8 千台	11 千台	48 千台	21 千台
	通 期	9 千台	12 千台	128 千台	101 千台

内部取引消去	上半期	0 千台	- 千台	45 千台	45 千台
	下半期	0 千台	- 千台	4 千台	1 千台

個別通期販売台数	170 千台	156 千台	76 千台	70 千台
----------	--------	--------	-------	-------

連結通期販売台数	130 千台	119 千台	138 千台	105 千台
----------	--------	--------	--------	--------

- ・ 網掛けの部分が連結業績予想の対象となる販売台数の範囲です。
- ・ 平成 19 年 11 月 22 日付で業績予想の修正を行ったため、上期における販売予算は販売実績にあわせております。

以 上

会計処理変更前の決算開示  
内容 (統合がなかった場合)

逆取得の会計処理後の  
決算内容

みなし取得日: 2007年9月30日

